

鹿島小だより

第58号 平成31年1月25日(金)発行 文責：鈴木

【電話】0244-46-2240【ホームページ】<https://minamisoma.fcs.ed.jp>

平成30年度重点目標「話し合おう やってみよう」

福島県アンサンブルコンテストで銀賞に

19日(土)にはいわき芸術文化交流館アリオスで第46回福島県アンサンブルコンテストが開催され、本校の6年松浦さん、高橋さん、高橋さんが相双地区代表として出場しました。トランペット、ユーフォニアム、チューバでの金管三重奏による「ある素敵な日に」を、大きなステージで発表しました。約2,000人入る会場からは、大きな拍手をいただきました。この3人は、毎日放



課後、真っ暗になるまで練習を重ね、本当に頑張っていました。小学校の部では、各地区の代表となった15編成が出場しましたが、審査の結果、本校は銀賞をいただきました。たくさんの観客を前にして、これまでにはないような緊張感もあったことでしょう。この3人は、原町二小の木管五重奏、原町三小の金管八重奏とともに、相双地区代表としてのステージを立派に務めることができました。

放射線って何だろう？



22日(火)には環境再生プラザの須田先生にお越しいただき、4年生を対象に放射線教室を行いました。放射線と聞くと、目には見えないし音もしないし臭いもないため、どうしてもマイナスのイメージや不安感を持つ人が多いのも事実ですが、病院でのレントゲン検査やラジウム温泉など、私たちの生活の中で役立っている面もあります。私たちは、宇宙や大地、空気、食べ物から放射線を受けていることや、放射線の主な種類やその性質、除染のポイントなどを教わりました。その後で、測定器を使って、私たちの身の回りにある物からどれくらいの放射線が出ているのか、また、紙や鉄板を間にはさむと放射線量はどう変化するのかなどを調べました。
《裏面もご覧ください》

《 お め で と う 》

◆ 第72回福島県下小・中学校音楽祭（第3部創作）

小学校の部	A-2	銀賞	5年	多田	さん
	B-1	銀賞	5年	西田	さん
		銅賞	6年	高橋	さん
	B-2	銀賞	5年	多田	さん

インフルエンザの流行拡大

23日(水)に発表された福島県感染症発生動向調査週報によると、県内でのインフルエンザの患者数はさらに増え、前週の約1.7倍になりました。特に、相双地区の1定点医療機関当たりの患者数は61.66人となり、県平均の54.66人を大きく上回っています。現在、南会津地区を除く県内のすべての地区に「インフルエンザ警報」が出されています。